

上映会と講演会

武蔵野市男女平等推進登録団体補助金事業

主催：むさしの男女平等推進市民協議会

共催：一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会武蔵野支部



福島原発事故から11年近い月日が経過しましたが、国や県が推し進める「復興」は、表面的なものに留まっています。子どもたちの健康を守るために避難した被災者は、母子避難が多く、家族の分断が家庭崩壊に繋がり、主に女性や子どもたちの心身の健康と暮らしを大きく阻害しています。男女平等推進の視点からこの映画を鑑賞し、映画の制作にかかわった講師の話を伺い、この状況の改善策をみなさまと共有して行きたいと思います。

■日時：3月19日（土）14時～16時半

■場所：スイングビル スカイルーム（境2-14-1）

■定員：45名（申し込み順）

■保育：2名（6ヶ月以上未就学児対象）

■対象：福島のその後に関心のある市内在住・在勤・在学の方

■参加費：無料



土壌採取の様子

講師：佐尾和子さん

婦人国際平和自由連盟日本支部会員 川崎市在住。環境問題の調査・出版に従事。

原発問題では、福島やウクライナ（チェルノブイリ）を訪れ、聞き取り調査等を行っている。

海洋工学研究所出版部 白神ぶなこ教室主宰

講師：高崎方子さん

婦人国際平和自由連盟日本支部読書会・日本支部福島フィールドワーク委員会委員 埼玉県入間市在住。

福島県双葉郡富岡町の実家が原発事故により被災。

<申込み>

2/15（火）から、Eメール、電話で受付。

TEL 090-4009-7456（大島）

E-mail：seikatugroup.sou3004@gmail.com

保育申込：2月15日からEメール（子の年齢、子の氏名〔ふりがな〕月齢も明記）

*新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。